

定例記者会見

1

日時 令和7年6月12日（木）午前11時00分～

場所 本庁舎5階オペレーションルーム

◇案件 ①令和7年第4回田辺市議会定例会（6月議会）議案について
②田辺市20周年について

◇出席者 案件① 真砂充敏 田辺市長 木村博充 総務部長
乾 善亮 財政課長 太田 徹 財政係長

案件② 真砂充敏 田辺市長 竹本昌人 企画部長 狼谷 亨 たなべ営業室長
入口直史 価値創造係長 浅里志乃 価値創造係企画員

◇担当課 案件① 財政課 (内線2252 直通0739-26-9918)
案件② たなべ営業室 (内線2112 直通0739-33-7714)

令和7年第4回田辺市議会定例会（6月議会）

◇開 会 令和7年6月18日（水） 午後1時00分

◇議 案	・専決処分報告	2件		
	・繰越事業報告	2件		
	・条例関係	6件	（制定1件、改正4件、廃止1件）	
	・予算関係	2件		
	・その他	15件		
	計	27件	＋ 人事案件7件	合計34件

※人事案件

・副市長の選任	1件
・教育委員会委員の任命	2件
・監査委員の選任	1件
・公平委員会委員の選任	1件
・人権擁護委員候補者の推薦	2件

議案第20号 田辺市一般会計補正予算（第3号）

【議案書 P.57】

- ・令和7年度当初予算は、義務的経費や継続事業を中心とした「骨格予算」として編成しました。
- ・今回の補正予算は、政策的経費や新規事業を中心とした「肉付け予算」で、市長選挙等を通じて市民の皆様にお示ししてきた「重要施策等」を推進するための予算などを計上しています。
- ・一般会計の補正予算の総額は11億8,937万4千円で、国民健康保険事業特別会計の補正予算290万円を合わせた6月補正予算の総額は11億9,227万4千円としています。

区 分	令和7年度			令和6年度 当初予算（B）	比 較	
	補正前予算	6月補正予算	計（A）		増減（A－B）	増減率
一般会計	48,494,412千円	1,189,374千円	49,683,786千円	44,453,000千円	5,230,786千円	11.8%
特別会計	22,100,747千円	2,900千円	22,103,647千円	21,458,643千円	645,004千円	3.0%
企業会計	6,855,532千円	0千円	6,855,532千円	4,150,602千円	2,704,930千円	65.2%
計	77,450,691千円	1,192,274千円	78,642,965千円	70,062,245千円	8,580,720千円	12.2%

※補正前の金額は、議案提出日までの補正予算及び専決予算を含む。

補正予算編成の考え方【重要施策等】

1. 人口減少問題への対応

2. 防災・減災対策の強化

3. DXの推進

「未来志向のまちづくり」
持続可能なまち「たなべ」の実現

4. 周年事業の実施

5. 梅降雪被害への対応

6. 行財政改革の推進

1. 人口減少問題への対応 97,019千円

労働力・担い手確保

○新規就農者農機具購入支援補助金	2,400千円（P. 4）
○紀州備長炭製炭士育成・継続支援事業	2,128千円（P. 5）
○漁業経営グループ創出支援事業費補助金	2,500千円（P. 6）
○新規漁業者資格取得支援事業費補助金	500千円（P. 6）
○新規創業者支援補助金	6,000千円（P. 6）

子ども・子育て環境の充実

○子ども医療費（拡充）	21,100千円（P. 15）
○結婚新生活支援事業費補助金	10,700千円（P. 12）
○3子以上に係る育児支援事業費補助金	2,700千円（P. 12）
○乳幼児健康診査事業（拡充）	2,053千円（P. 12）

広域連携の推進

○広域防災体制の確立に向けた取組	0千円（P. 11）
------------------	------------

※下記に記載のページは、別冊資料のページ

交流人口の増加

○域学連携推進事業	4,500千円（P. 3）
○熊野古道まちなかルート案内表示板整備事業	1,800千円（P. 7）
○扇ヶ浜活用促進事業費補助金	2,000千円（P. 7）
○SHIOGORI WINTER FESTIVALの開催	2,500千円（P. 7）

移住定住促進

○地方就職学生支援事業費補助金	620千円（P. 3）
○教育移住者との交流促進事業	500千円（P. 4）

高等教育機関の設置検討

○田辺市高等教育機関設置等調査・検討事業	30,888千円（P. 3）
----------------------	----------------

都市機能・生活圏の再構築

○田辺市立地適正化計画の策定	4,130千円
※債務負担行為	24,700千円（P. 16）

2. 防災・減災対策の強化 55,900千円

防災体制の強化

- 広域防災体制の確立に向けた取組（再掲） 0千円（P.11）

3. DXの推進 73,830千円

市民及び事業者の利便性向上

- 書かない窓口体制の整備 31,484千円（P.18）
- 本庁舎デジタルサイネージ・案内板整備事業 1,880千円（P.18）
- 電子請求プラットフォームの整備 9,825千円（P.18）

情報発信力の向上

- ホームページリニューアル事業 10,350千円（P.18）
- LINE市公式アカウントリニューアル事業 682千円（P.18）

※下記に記載のページは、別冊資料のページ

災害対応力の向上

- 全国瞬時警報システム新型受信機整備事業 3,300千円（P.9）
- 感震ブレーカー設置費補助金 300千円（P.10）
- 災害時生活用水協力井戸水質検査費補助金 400千円（P.10）
- 住宅耐震改修事業費補助金（拡充） 5,500千円（P.10）
- 避難所環境改善推進事業 16,700千円（P.11）
- 洪水ハザードマップの作成 9,900千円（P.11）
- 雨水出水浸水想定区域図の作成 19,800千円（P.11）

災害・地域課題への対応

- バーチャルたなべプロジェクト 2,073千円（P.3）
- ドローンリアルタイム映像配信事業 1,270千円（P.9）
- 職員連絡ツールの活用拡大（拡充） 2,078千円（P.9）
- 消防団DX事業 10,500千円（P.11）
- 複式学級における遠隔合同授業の実施 2,500千円（P.13）

業務効率化

- ノーコードツールの導入 1,188千円（P.18）

4. 周年事業の実施 18,334千円

※下記に記載のページは、別冊資料のページ

田辺市20周年記念事業

○アウト オブ キッサニア in たなベ	8,000千円 (P.19)	○田辺花火大会イベント補助金	615千円 (P.20)
○ふるさと納税「田辺市20周年記念」返礼品	0千円 (P.19)	○モザイクアートボード作成事業	522千円 (P.20)
○味光路バルイベント	2,000千円 (P.19)	○SOMPOボールゲームフェスタ	327千円 (P.20)
○観光PRポスター刷新事業	1,800千円 (P.19)	○アクロバティックフェスティバル	1,770千円 (P.21)
○20歳になったら親子で「梅酒で乾杯！」事業	500千円 (P.20)	○市民ウォーク	1,500千円 (P.21)
		○公開生放送「NHKのだ自慢」	1,300千円 (P.21)

5. 梅降雹被害への対応 183,200千円

○梅降雹被害対策出荷促進事業支援金	158,000千円 (P.22)
○農業経営収入保険加入緊急対策事業補助金	25,200千円 (P.22)

議案第21号 田辺市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）

【議案書P.88】

国民健康保険システムの標準化移行に伴う公金収納システムの改修 2,900千円

議案第1号 田辺市職員の育児休業等に関する条例及び 田辺市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について 【議案書P.17】

地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正等に伴い、部分休業制度の拡充等を行うもの

議案第2号 田辺市庁舎整備基金条例の廃止について 【議案書P.21】

田辺市庁舎整備基金を廃止するもの

議案第3号 田辺市半島振興対策実施地域における固定資産税の特別措置 に関する条例の制定について 【議案書P.23】

半島振興法に基づく本市の計画で定めた製造業等において、特別償却設備の新設等をした者に対し、固定資産税の特別措置を講ずるため制定するもの

議案第4号 田辺市子ども医療費の支給に関する条例の一部改正について 【議案書P.25】

子ども医療費の支給対象範囲を拡大するため改正するもの

◇改正前 15歳到達後の年度末までの医療費自己負担分

◇改正後 18歳到達後の年度末までの医療費自己負担分

議案第5号 田辺市敬老祝金支給条例の一部改正について

【議案書P.27】

敬老祝金の受給資格者となる年齢を改めるもの

- ◇改正前 77歳（喜寿）5,000円、88歳（米寿）10,000円、99歳（白寿）20,000円、100歳以上（長寿）30,000円
- ◇改正後 88歳（米寿）10,000円

議案第6号 田辺市駐車場条例の一部改正について

【議案書P.29】

指定管理者が、特定の時間帯において利用料金の上限額を定めることができるよう、所要の改正を行うもの（条例改正とあわせて、下記のとおり田辺市駐車場条例施行規則を改正）

- ◇改正前 30分を超え30分を増すごとに100円
- ◇改正後 6時から18時の間に駐車する場合、1日当たり500円を上限

議案第7号 工事請負契約の締結について

【議案書P.31】

- ◇工事名 万呂地区排水施設整備工事（田中代工区）
- ◇契約金額 1億7,454万2,500円
- ◇契約相手方 株式会社濱本組 代表取締役 濱本 真彰

議案第8号 工事請負契約の締結について

【議案書P.32】

- ◇工 事 名 万呂地区排水施設整備工事（天王代工区）
- ◇契約金額 2億1,503万9,000円
- ◇契約相手方 株式会社濱本組 代表取締役 濱本 真彰

議案第9号 工事請負契約の締結について

【議案書P.33】

- ◇工 事 名 万呂地区排水施設機械設備工事
- ◇契約金額 9億8,230万円
- ◇契約相手方 株式会社フソウ 大阪支社 西日本営業部長 養父 孝紀

議案第10号 工事請負契約の締結について

【議案書P.34】

- ◇工 事 名 串峠平治川線道路改良工事
- ◇契約金額 3億8,799万7,500円
- ◇契約相手方 株式会社山本建設工業 代表取締役 山本 成明

議案第11号 工事請負契約の締結について

【議案書 P. 35】

- ◇工 事 名 川合岩崎線道路局部改良工事
- ◇契約金額 1 億8,382万2,100円
- ◇契約相手方 株式会社伊藤組 代表取締役 西棟 慶悟

議案第12号 工事請負契約の締結について

【議案書 P. 36】

- ◇工 事 名 田辺市立美術館機械設備改修工事
- ◇契約金額 1 億5,158万円
- ◇契約相手方 株式会社武井工業所 代表取締役 若藤 満幸

議案第13号 物品購入契約の締結について

【議案書 P. 37】

- ◇契 約 名 田辺市無線通信施設用機器購入契約
- ◇契約金額 3,399万円
- ◇契約相手方 株式会社クレスコエンジニア 代表取締役 仲川 昌寿

議案第14号 物品購入契約の締結について

【議案書 P. 38】

- ◇契約名 消防ポンプ自動車（稲成分団）購入契約
- ◇契約金額 2,293円5千円
- ◇契約相手方 和歌山日野自動車株式会社田辺支店 支店長 田中 勝則

議案第15号 物品購入契約の締結について

【議案書 P. 39】

- ◇契約名 消防ポンプ自動車（秋津分団）購入契約
- ◇契約金額 2,288万円
- ◇契約相手方 和歌山日野自動車株式会社田辺支店 支店長 田中 勝則

議案第16号 物品購入契約の締結について

【議案書 P. 40】

- ◇契約名 G I G Aスクール用コンピュータ（C h r o m e O S端末）購入契約
- ◇契約金額 2億4,810万2,800円
- ◇契約相手方 和歌山電工・日本電通コンソーシアム 代表者 和歌山電工株式会社代表取締役 木下 智雄

議案第17号 訴えの提起について

【議案書P.41】

◇内 容	金銭消費貸借契約に基づく未払金等（遅延損害金を含む）
◇債 務 者	1 名
◇債 権 額	187万5,813円

議案第18号 損害賠償の額の決定及び和解について

【議案書P.42】

◇内 容	交通事故 1 件の損害賠償の決定及び和解
◇相 手 方	1 名
◇賠 償 額	74万3,550円

議案第19号 田辺市辺地総合整備計画の変更について

【議案書P.43】

当該計画の変更について、議会の議決を求めるもの

◇変更内容	・ 龍神辺地（1事業追加）	・ 富里・三川辺地（3事業追加）
	・ 本宮辺地（2事業追加）	・ 上野・中辺路町西谷辺地（1事業追加）
	・ 中辺路町高原辺地（1事業追加）	

田辺市20周年について

1. 田辺市20周年について

田辺市は、令和7年5月1日に合併から20周年を迎えました。
20周年を迎えるにあたって、この機会を活用し、この先の「田辺市が目指す方向性」をお示しし、市内外の皆様との共有により、希望あるまちづくりを推進したいと思います。

※「田辺市20周年」と表記を統一することとしました。
「市制」「合併」等は不要です。

※平成17年（2005年）5月1日に合併
（田辺市・龍神村・大塔村・中辺路町・本宮町）

※「田辺市」の市政施行は、昭和17年（1942年）5月20日

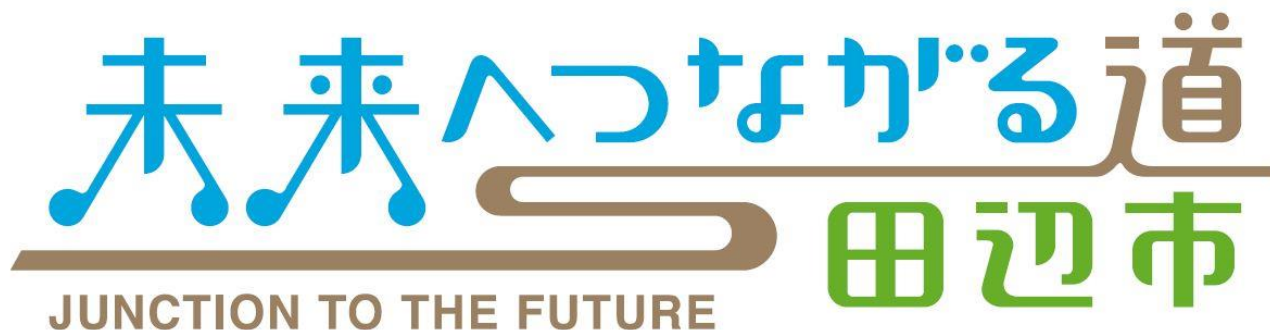
2. 田辺市20周年コンセプトの決定

●田辺市20周年コンセプト

ともに歩こう。次の1000年へ。

2. 田辺市20周年コンセプトの決定

田辺市キャッチフレーズ「未来へつながる道。田辺市」は引き続き使用し、新たなコンセプトと合わせたロゴを使用します。



ともに歩こう。次の1000年へ。

3. 田辺市20周年記念事業 概要

1. 趣旨

田辺市は、令和7年5月1日に合併から20周年を迎える。この節目となる機会をとらえ、将来に向かって、さらなる飛躍につながるよう田辺市20周年記念事業を実施することとする。

また、事業の実施により、本市の魅力ある地域資源を効果的に市内外に発信するとともに、より一層「住んで良かった」「訪れてみたい」「住んでみたい」と再確認できる、田辺らしさを市民参加のもと推進する。

2. 基本方針

田辺市20周年記念事業の実施にあたっては、これまでのキャッチフレーズ「未来へつながる道。田辺市」及び新たに設定したコンセプト「ともに歩こう。次の1000年へ。」を踏まえ、市民と行政が一体となった取組を推進するため、以下の方針を定める。

- ①住みよい地域づくりを推進するため、市民の主体的な取組を促進する。
- ②本市のすばらしさや魅力ある地域資源を効果的に発信できる取組を推進する。
- ③本市の更なる飛躍につながるような事業を推進する。

3. 実施期間

令和7年5月1日を合併20周年記念日とし、記念事業の実施期間は、同年4月1日から令和8年3月31日までとする。

4. 田辺市20周年事業

●田辺市20周年事業の構成

事業	詳細	備考
記念事業	田辺市20周年を記念して市が主体となって実施する記念式典及び20周年にふさわしいシンボリックな事業	P 7～10 の一覧表
冠事業	市が主催及び市が事務局となる実行委員会等が開催する既存事業等	
市民提案事業	20周年記念事業の趣旨に賛同し、各種市民団体等が立案し、実施する事業。みんなでまちづくり補助金により公募	P 7

5. 田辺市20周年記念事業

●田辺市20周年記念事業一覧（当初予算計上分）

番号	事業名	担当課室	日時	場所	事業内容等	事業費 (千円)
1	田辺市20周年記念式典	秘書課	R7年10月11日(土)	紀南文化 会館 大ホール	・市民の皆さんとともに市政の発展を祝い、将来に向けた田辺市の新たな出発点となる記念式典を実施	2,700
2	たなべ未来レター	たなべ 営業室	R7年5月1日発送 7月31日エピソード 募集締め切り	—	・合併10周年記念事業で募集した「たなべ未来レター」を、10年の時を越えて届ける ・「たなべ未来レター」に関するエピソードを募集	160
3	田辺市20周年啓発事業	たなべ 営業室	—	—	・田辺市20周年を周知するため、のぼりや横断幕等を作成 ・本庁舎及び各行政局での横断幕、懸垂幕設置 ・市有施設及び記念事業でののぼり設置	940
4	【まちづくり推進事業費】 みんなでまちづくり補助金 (田辺市20周年記念特別 枠)	自治振興 課	R7年4月募集	—	・市民との協働により、記念事業を実施するため、特別分として10件分を予算化	5,000
当初計上分 計						8,800

5. 田辺市20周年記念事業

●田辺市20周年記念事業一覧（6月補正予算計上分）

番号	事業名	担当課室	日時	場所	事業内容等	事業費 (千円)
5	ふるさと田辺応援寄附金 田辺市20周年記念返礼品	たなべ 営業室	R7年7月ごろ～	—	・ふるさと田辺応援寄附金の返礼品に、 田辺市20周年オリジナル返礼品を追加 ・詰め合わせセット、年間を通じた季節の 商品など	0
6	Out of KidZania in たなべ	たなべ 営業室	R8年1月ごろ (2日間)	未定	・子どもたちが、楽しみながら社会について 学ぶことができる機会を創出するため、 市内事業者等の職業体験ができるイベントを 開催 ・市内小中学生(延べ約1,000人程度予定)	8,000
7	観光PRポスター刷新事業	観光振興 課	—	—	・本市の豊かな観光資源を生かした効果的 な観光プロモーションを実施するため、 市観光PRポスターをリニューアル ・12種類(日本語版6種類、英語版6種類)	1,800
8	20歳になったら親子で「梅 酒で乾杯！」事業	観光振興 課	R7年10～11月ごろ	未定	・小学4年生～高校生と保護者を対象に した梅酒づくり体験イベントを実施し、「梅 酒で乾杯条例」のさらなる周知と、梅酒及 び梅製品の消費拡大、普及を図る	500

5. 田辺市20周年記念事業

番号	事業名	担当課室	日時	場所	事業内容等	事業費 (千円)
9	田辺花火大会	観光振興課	R7年10月4日(土)	扇ヶ浜	・節目の年にふさわしい大会とするため、補助を行う	615
10	味光路バル2025	商工振興課	R7年10月30日(木) (予定)	味光路周辺	・味光路を中心に街バルイベントを開催する ・参加店舗: 50店舗程度 ・販売価格: 前売3,500円 当日4,000円(予定) ・梅酒に関連したイベントを実施	2,000
11	モザイクアート作成	管理課	R8年3月ごろ	新庄総合公園	・モザイクアートを花苗で作成し、新庄総合公園に設置する	522
12	NHK「のど自慢」公開放送	文化振興課	R7年9月21日(日)	紀南文化会館 大ホール	・誰もが参加できる視聴者参加番組「NHKのど自慢」を実施し、“歌”を通して市民の皆さんを紹介していただくほか、子どもから高齢者まで、市の一体感醸成に寄与する	1,300

5. 田辺市20周年記念事業

番号	事業名	担当課室	日時	場所	事業内容等	事業費(千円)
13	SOMPOボールゲームフェスタ	スポーツ振興課	R7年11月3日(月祝)	田辺スポーツパーク 体育館	・一般社団法人日本トップリーグ連携機構が主催する子どもたちをターゲットにした様々なボール遊び等を展開するイベント ・子どもの体力、運動能力の向上を目指し、体を動かすことやスポーツをすることの楽しさ、おもしろさを体験し、運動するためのきっかけづくりの機会とする	327
14	アクロバティックフェスティバル	スポーツ振興課	R7年11月23日(日)	田辺スポーツパーク 体育館	・ストリートワークアウトやダブルダッチなどのトップアスリートを招き、プロの技を見て交流し、技の凄さやスポーツの持つ魅力、スポーツすることの楽しさを感じてもらう ・第6回SWJ日本選手権大会(マスターの部、ビギナーの部)も併せて実施	1,770
15	田辺市20周年記念市民ウォーク	スポーツ振興課	田辺:10月12日(日) 龍神:11月30日(日) 中辺路:11月30日(日) 大塔:10月19日(日) 本宮:10月18日(土)	未定	・田辺、龍神、中辺路、大塔、本宮の5地域において、それぞれの地域をウォーキングしながら、地元の魅力を再認識、再発見するとともに参加者同士のコミュニケーションを図り、住民の交流の場とする	1,500
6月補正計上分 計						18,334
合計						27,134

田辺市総合政策の施策体系

人

いにしえから誰をも分け隔てなく受け入れてきた熊野を有する地として、その精神を大切にしながら、人と人とが認め合い、支え合う土壌を守り、そして継承するとともに、心豊かに人生を歩むことのできる環境を整えます。

活力

地域の文化を育んできた農林水産業や商工業を守り、そして強化していくとともに、質の高い観光地づくりなど、世界を視野に入れた活動を展開します。
また、本市出身者のふるさと回帰を促進するなど、新たな人の流れを創出するとともに、様々な分野における交流を推進します。

安全

地震や津波、台風等に伴う集中豪雨による被害を最小限に食い止め、そして市民生活や経済活動を早期に回復させるため、一人ひとりの防災意識をはじめ、きずなによる地域の力や行政の機能を高めるとともに、連携を強化しながら、強くてしなやかな災害対応力を築きます。
また、消防力の強化などにより、安全で住みよい社会を形成します。

希望

将来への展望も持ちながら、安心して子供を産み育てることのできる環境を創出するとともに、未来の希望である子供たちが、ふるさとへの誇りと愛着心を抱き、力強く生きることのできる力を育みます。

安心

誰もが住み慣れた地域や家庭で、共に助け合いながら、健康で安心して、希望を持って暮らすことのできる生活を確保します。

快適

多様な価値観に応じて、市民が住んでよかった、来訪者も住んでみたいと思える、良好で快適な生活空間づくりや、国内外との交流を視野に入れた機能的な基盤づくりを進めるとともに、自然と暮らしの調和を図りつつ、豊かな自然環境を保全し、未来へ継承します。

計画推進

「人と地域が輝き、未来へつながるまち田辺」の実現に向け、市民と行政がまちづくりの方向性を共有し、それぞれの役割分担のもとで取組を効果的に進めていくための体制や環境を構築します。

1 政策「人」

①南方曼陀羅の風景地保存活用計画の策定 500千円

国指定名勝「南方曼陀羅の風景地」の保存及び活用を促進するとともに、国の追加指定につなげるため、保存活用計画を策定する

事業期間 R7年度～R9年度

R7年度 策定委員会の開催、指定地及び未指定地の調査等

【文化振興課】

2 政策「活力」

① バーチャルなペプロジェクト 2,073千円

防災、観光振興、福祉、教育、スポーツ等の各分野における、「見える化」、「体感化」等の実施により、防災力の強化をはじめ、ブランド力の発信、住民の福祉向上等を図る

事業内容 VRゴーグル及び360度カメラ等を活用した拡張・仮想・複合現実の実現、動画コンテンツの作成

【建築課】

② 田辺市高等教育機関設置等調査・検討事業 30,888千円

公立大学設立構想について、R7年3月に取りまとめた「田辺市高等教育機関設置可能性調査検証結果報告書」を基に、専門的見地から更なる調査・検討を行う

【企画広報課】

③ 域学連携推進事業 4,500千円

「学びのフィールド」を切り口として、本市の豊かな自然、文化、歴史等を活かし、大学生の誘致促進を行うことで、街中の賑わいづくりの創出、交流人口の増加につなげる

事業内容 本市の特色を活かしたフィールドワークプランの造成、大学へのPR活動

【企画広報課】

④ 地方就職学生支援事業費補助金 620千円

若者の東京圏からの移住を促進し、市内各地域の振興を図るため、本市へ移住する者に対して補助を行う

対象者 本市に移住し、次の条件を満たす者

- ①大学又は大学院の卒業・修了年度において、東京都内に本部がある大学等の東京圏内のキャンパスに4年以上在学し、当該大学等を卒業・修了していること
- ②大学等の卒業・修了年度において、東京圏に継続して在住していること
- ③勤務地が和歌山県内に所在すること

補助額 就職活動等に必要となる交通費 16千円（定額）
移住する際に必要となる移転費 108千円（上限）

【たなべ営業室】

2 政策「活力」

⑤ 教育移住者との交流促進事業 500千円

教育移住した家庭と地元住民が集う交流イベントを実施することで、住民間のつながりを深めるとともに、地域の魅力を再認識する

【中辺路行政局総務課】

⑥ 新規就農者農機具購入支援補助金 2,400千円

就農初期段階で経営が不安定な新規就農者を支援するため、規模の拡大、作業の省力化のために導入する農機具の購入に対して補助を行う

対 象 者 新規就農者育成総合対策又は新規就農者育成補助金の受給者のうち交付終了後5年以内の者
新規就農者育成総合対策又は新規就農者経営継承支援金の受給者のうち認定新規就農者の者
補助対象 新たに導入する農機具の購入経費
ただし、汎用性の高い機械でないこと
補助率等 補助対象経費（50万円未満）の1/2以内

【農業振興課】

⑦ クビアカツヤカミキリ防除対策支援補助金 2,000千円

クビアカツヤカミキリの被害拡大を防止するため、被害樹の伐採、抜根、ネット被覆等に対して補助を行う

補助額等 果樹

被害樹の伐採・抜根	30千円/本
被害樹の伐採・根覆い	30千円/本
被害樹のネット被覆	4千円/本

果樹以外

被害樹の伐採・抜根	60千円以内/m ³
被害樹の伐採・根覆い	60千円以内/m ³
被害樹のネット被覆	6千円以内/本
被害樹の樹幹注入	600円以内/孔

【農業振興課】

⑧ 森林経営管理推進協定事業 15,375千円

経営管理がされていない森林の集約化及び間伐施業の更なる促進を図るため、森林組合をはじめとする事業体と協定を締結し、民間活力により取組を進める

R7年度 保育間伐 25ha

【山村林業課】

2 政策「活力」

⑨ 紀州備長炭製炭士育成・継続支援事業 2,128千円

紀州備長炭発祥の地として守り受け継がれてきた製炭技術を伝承していくため、新規製炭士の育成及び製炭業の継続支援を行う

紀州備長炭製炭士育成支援事業費補助金 1,020千円

①技術習得支援事業

補助対象者 木炭組合等による6か月以上の研修を受け、修了後に市内で製炭業に従事する者

補助金額 月額90千円
(持ち家等を住居として使用する者 月額60千円)

②技術指導補助事業

補助対象者 研修生の指導にあたる木炭組合等

補助金額 1日当たり1,500円
(上限 月37,500円・年450千円)

紀州備長炭製炭業継続支援事業費補助金 1,108千円

①機械等購入支援事業

補助対象者 紀州備長炭の製炭を生業とする者ほか

補助率等 1/3
技術習得支援事業の研修を受けている者又は受けた者で研修修了から1年を経過していない者は、補助率1/2とする

②炭窯整備支援事業

補助対象者 紀州備長炭の製炭を生業とする者ほか

補助率等 1/3
技術習得支援事業の研修を受けている者又は受けた者で研修修了から5年を経過していない者は、補助率1/2とする

【山村林業課】

⑩ 林道新設改良費事業 17,800千円

滝の口支線改良事業 6,600千円

事業期間 R7年度～R9年度

総事業費 52,300千円

事業内容 橋梁補修設計・橋梁補修工 L=10.9m W=3.0m

R7年度 橋梁補修設計

安川大塔川線改良事業 5,800千円

事業期間 R7年度～R9年度

総事業費 11,100千円

事業内容 橋梁補修設計・橋梁補修工 L=11.0m W=3.0m

R7年度 橋梁補修設計

曲川平治川支線改良事業 5,400千円

事業期間 R7年度～R9年度

総事業費 10,700千円

事業内容 橋梁補修設計・橋梁補修工 L=10.0m W=2.0m

R7年度 橋梁補修設計

【山村林業課】

2 政策「活力」

⑪ 漁業経営グループ創出支援事業費補助金 2,500千円

漁業就業者の収入の安定化及び新規漁業就業者の受け皿となり得る操業形態の構築を図るため、収入を得る手段を多様化する取組に対して補助を行う

事業主体 漁業者グループを支援する漁業協同組合
補 助 率 1/4
補 助 額 上限2,500千円

【水産課】

⑫ 新規漁業者資格取得支援事業費補助金 500千円

漁業担い手としての定着を図るため、新たに漁業へ就業する者に対して漁業に必要な資格取得の支援を行う

対 象 者 漁業担い手地域協議会による漁業研修を修了した者ほか
補 助 率 1/2
補 助 額 上限50千円

【水産課】

⑬ 梅産品プロモーション事業 1,000千円

梅の更なる消費拡大のため、購買力の高い客層が集う阪急系列の百貨店等において梅産品のプロモーション事業を行う

日 程 R7年8月6日～12日（予定）
場 所 阪急系列の百貨店の催事ブース

【商工振興課】

⑭ 新規創業者支援補助金 6,000千円

新たな創業の促進を図るため、市内で創業を行う者に対して補助を行う

対 象 者 中心市街地区域を除く市内で創業する事業者
対象経費 機械装置等費、店舗賃借料、施設改修費
補 助 率 1/2
補 助 額 上限300千円

【商工振興課】

2 政策「活力」

⑮ 熊野古道まちなかルート案内表示板整備事業 1,800千円

市街地における観光客の周遊促進を図るため、案内表示板を整備する

設置数 140か所

【観光振興課】

⑯ 扇ヶ浜活用促進事業費補助金 2,000千円

扇ヶ浜の通年利用を促進するため、海水浴シーズン（7月～8月）以外に扇ヶ浜ビーチエリアでイベントを実施する団体に対して補助を行う

対 象 7～8月以外に扇ヶ浜ビーチエリアで開催するイベント
補 助 率 1/2
補 助 額 上限500千円

【観光振興課】

⑰ SHIOGORI WINTER FESTIVALの開催 2,500千円

扇ヶ浜（潮垢離場）を熊野古道歩きの始まりの場所として周知し、扇ヶ浜エリアへの誘客及び扇ヶ浜の通年利用につなげるため、観光客やファミリー層をターゲットにしたイベントを開催する

日 程 R 7年12月頃
場 所 扇ヶ浜
事業内容 スカイランタンイベント
SHIOGORIモニュメントライトアップ
冬の手持ち花火大会
キッチンカーイベント
まちなかウォークイベント

【観光振興課】

⑱ 本宮地域交通空白対策実証運行事業 10,600千円

観光地としての受入態勢の充実を図るため、本宮地域において新たな移動交通手段の確保に向けた検討を行う

実施時期 R 7年11月頃
事業内容 貸切バス等での実証運行、顧客利用データの収集、運行プランの検討など

【観光振興課】

2 政策「活力」

⑱ 大塔青少年旅行村管理棟建替事業 9,100千円

大塔青少年旅行村の管理棟について、老朽化に伴う建替え整備を行う

事業期間 R 7年度～R 8年度
総事業費 57,700千円
事業内容 設計、建替工事
R 7年度 設計

【観光振興課】

⑳ 観光施設トイレ洋式化事業 5,800千円

観光客の受入態勢の充実を図るため、観光施設内のトイレ洋式化に取り組む

対象施設 龍神温泉元湯別館、ごまさんスカイタワー

【観光振興課】

3 政策「安全」

① ≪再掲≫ バーチャルたなべプロジェクト 2,073千円

防災、観光振興、福祉、教育、スポーツ等の各分野における、「見える化」、「体感化」等の実施により、防災力の強化をはじめ、ブランド力の発信、住民の福祉向上等を図る

事業内容 VRゴーグル及び360度カメラ等を活用した拡張・仮想・複合現実の実現、動画コンテンツの作成

【建築課】

② ドローンリアルタイム映像配信事業 1,270千円

災害現場や火災現場等の状況をリアルタイムで配信することで、被災状況等を迅速かつ的確に共有するとともに、現場等における安全性の向上、市民への速やかな情報提供につなげる

事業内容 映像伝送機器の購入

【建築課】

③ 職員連絡ツールの活用拡大 2,078千円

拡充

現在利用している職員連絡ツールの利用範囲を拡大し、災害時などにおける情報の収集、共有に活用する

【情報政策課】

④ 全国瞬時警報システム(Jアラート)新型受信機整備事業 3,300千円

防災気象情報の体系整理を踏まえた運用変更に対応するため、全国瞬時警報システム(Jアラート)の新型受信機を整備する

【防災まちづくり課】

3 政策「安全」

⑤ 住宅耐震改修事業費補助金 5,500千円

拡充

耐震診断の結果、地震発生により倒壊の危険性がある住宅の耐震改修又は除却を行うための設計費及び工事費に対して総合的に補助を行う

耐震改修 下記①と②との合計額

①耐震補強設計費及び耐震改修工事費の2/5以内
補助限度額 1棟当たり575千円（国）

②耐震補強設計費及び耐震改修工事費から①の額を減じて得た額
補助限度額 1棟当たり925千円
（県1/2 上限370.5千円、市は県費を控除した額）

除却 非現地建替え又は移転に伴う除却工事費の23%以内

補助限度額 1棟当たり500千円
（国11.5% 上限250千円、県5.75% 上限125千円、
市 5.75% 上限125千円）

（拡充内容）

- ・ 1階部分のみの耐震改修に要する設計費及び工事費に対して補助
- ・ 別敷地への建替え等に伴い、既存住宅の除却に要する工事費に対して補助

【建築課】

⑥ 感震ブレーカー設置費補助金 300千円

地震発生時における住宅の電気火災を防ぐため、住宅への感震ブレーカーの設置に対して補助を行う

対象者 65歳以上の高齢者又は身体障害者手帳等を所持している者が属する世帯

補助率 1/2以内

補助額 上限10千円

R7年度 30世帯

【防災まちづくり課】

⑦ 災害時生活用水協力井戸水質検査費補助金 400千円

災害時の断水時に活用できる災害時生活用水協力井戸の登録促進を図るとともに、井戸水を安全に使用できるよう、井戸の水質検査費の補助を行う

補助対象 災害時生活用水協力井戸への登録時及び登録済の井戸の水質検査費用

補助額 上限10千円（井戸1か所につき1回限り）

R7年度 40件

【防災まちづくり課】

3 政策「安全」

⑧ 避難所環境改善推進事業 16,700千円

避難所の生活環境を改善するため、ワンタッチパーティション及び簡易ベッドを整備する

事業期間 R 7年度～R 10年度
 総事業費 58,454千円
 整備箇所 指定避難所の市内小中学校（計33校）
 整備内容 ワンタッチパーティション 1,050張
 簡易ベッド 1,050台
 R 7年度 ワンタッチパーティション 300張
 簡易ベッド 300台

【防災まちづくり課】

⑨ 広域防災体制の確立に向けた取組（ゼロ予算）

周辺自治体と連携し、今後の広域防災について、課題を共有するとともに、課題解決に向けた協議、検討を行う

構成市町 田辺市、みなべ町、白浜町、上富田町、すさみ町
 事業内容 共通課題の解決に向けた協議・検討、田辺周辺広域災害対応計画（仮称）の策定、広域防災訓練の実施等
 R 7年度 担当者レベルでの研究チームの立ち上げ、広域圏における共通課題の掘り起こし・共有

【防災まちづくり課】

⑩ 洪水ハザードマップの作成 9,900千円

洪水による河川氾濫リスクを周知するため、洪水時における浸水情報や避難方法を示した洪水ハザードマップを作成し、全戸配布を行う

浸水想定区域図 12水系・64河川

【管理課】

⑪ 雨水出水浸水想定区域図の作成 19,800千円

内水による浸水リスクを周知するため、都市下水路などの排水施設から河川等に雨水を排除できなくなった場合に、浸水が想定される区域を示した区域図を作成し、ホームページで公開する

対象範囲 都市下水路の集水区域 306ha

【都市計画課】

⑫ 消防団DX事業 10,500千円

消防力の強化及び消防団事務の効率化を図るため、消防団アプリ、タブレットPC等を導入する

【消防総務課】

4 政策「希望」

① 結婚新生活支援事業費補助金 10,700千円

結婚に伴う市内での新生活の経済的負担を軽減するため、夫婦ともに39歳以下の新婚世帯に対し、住居費等を補助する

対 象 者 令和7年1月1日から令和8年3月31日の間に婚姻した夫婦ともに39歳以下で、夫婦の所得の合算額が500万円未満の世帯
補助対象 婚姻を機に新たに住宅の取得若しくは賃貸に要した費用及び住居への引っ越し費用
補助上限 夫婦ともに29歳以下の世帯 上限60万円
夫婦ともに39歳以下の世帯 上限30万円

【子育て推進課】

② 3子以上に係る育児支援助成事業費補助金 2,700千円

小学生以下の子供を3人以上養育している世帯に対し、利用した事業に要した費用の一部を助成する

対象事業 ①ファミリーサポートセンター事業
②子育て短期支援事業
③病児保育事業
④一時預かり事業
⑤学童保育事業
⑥放課後等デイサービス事業
⑦産後ケア事業
⑧子育て世帯訪問支援事業
助 成 額 1世帯当たり年間15,000円（上限）

【子育て推進課】

③ 認可外保育施設事故防止対策事業費補助金 250千円

認可外保育施設における子供の事故防止対策を推進するため、必要な機器の導入費用を補助する

対 象 者 市内の認可外保育施設
補助対象 子供の事故防止対策に必要な機器の導入費用
補助率等 補助対象経費（上限50万円）の1/8以内

【子育て推進課】

④ 乳幼児健康診査事業 2,053千円

拡充

乳幼児の発育・発達の評価と疾病の早期発見により、健康の保持及び増進を図るとともに、必要な支援につなげるため、乳幼児健康診査を実施する

（拡充内容）

拡充前 対象児童 1か月児、4か月児、7か月児、
1歳6か月児、3歳児

拡充後 対象児童 5歳児を追加

【健康増進課】

4 政策「希望」

⑤ 学校部活動の地域連携・地域移行に向けた検討 191千円

学校部活動の地域連携・地域移行に向けて、学校及び地域の方々等で構成する協議会を設置し、各種検討を行う

委員数 14人

検討内容 各学校、各地域に応じた地域スポーツ団体との連携のあり方、民間事業者の活用等による学校部活動のあり方

【学校教育課】

⑥ 複式学級における遠隔合同授業の実施 2,500千円

児童による多様な考えに触れる機会の充実及び教員の負担軽減を図るため、複式学級における遠隔合同授業を実施する

実施校 龍神地域の小学校4校

【学校教育課】

5 政策「安心」

① 犯罪被害者等見舞金 400千円

犯罪被害を受けた方等を支援するため、見舞金を支給する

遺族見舞金（定額） 300千円
重症病見舞金（定額） 100千円

【自治振興課】

② 定額減税不足額給付金事業 305,300千円

R 6年度に支給された調整給付金と定額減税の確定額に差額が生じる方等に対し、不足額の給付を行う

【税務課】

③ 戦没者追悼行事補助金 1,300千円

再び戦争の惨禍が繰り返されることのないよう、その教訓を次世代に語り継ぎ、恒久平和の誓いを新たにするため、太平洋戦争終戦80周年の節目に開催する戦没者追悼式に対して補助を行う

事業主体 関係者等で構成する実行委員会
日 程 R 7年9月27日
場 所 紀南文化会館

【福祉課】

④ 南部センター改修事業 3,600千円

高齢者や障害者を含む地域住民が、安心して利用できるよう施設の改修を行う

事業期間 R 7年度～R 8年度
総事業費 34,600千円
事業内容 トイレ改修、照明LED化、玄関スロープ改修、空調設備改修ほか
R 7年度 設計

【南部センター】

5 政策「安心」

⑤子ども医療費 21,100千円

拡充

18歳到達後の年度末までの医療費自己負担分を助成する

R 7年度 子ども医療費助成システムの改修
医療費助成（R 8年1月の保険診療から）

（拡充内容）

拡充前 15歳到達後の年度末までの医療費自己負担分を助成
拡充後 18歳到達後の年度末までの医療費自己負担分を助成

【保険課】

6 政策「快適」

① 自家用有償旅客運送事業費補助金 1,000千円

地域の新たな交通手段を確保するため、自家用有償旅客運送（交通空白地有償運送）を行う特定非営利活動法人等に対して補助を行う

対 象 者 自家用有償旅客運送事業を行う特定非営利活動法人等
対象経費 事業の実施に要する備品購入費（車両を除く）等
補助期間 3年間
補助上限 1事業あたり1,000千円

【企画広報課】

② 田辺市立地適正化計画の策定 4,130千円

人口減少や高齢化等により、地域の活力が低下しつつある都市において、拡散した都市機能及び生活圏の再構築を進めるため、田辺市立地適正化計画を策定する

事業期間 R7年度～R9年度
総事業費 29,384千円
R7年度 策定委員会及び庁内検討会の設置
課題の抽出ほか
（R8年度～R9年度債務負担）

【都市計画課】

③ 道路新設改良事業 95,390千円

目良立戸線道路改良事業 51,100千円
事業期間 R7年度
事業内容 転落防止柵設置 L=460m

その他市単独事業 44,290千円
北新町新屋敷町1号線線ほか10線

【土木課】

④ 橋梁新設改良事業 19,500千円

はやざと大橋改修事業 5,000千円
事業期間 R7年度～R8年度
総事業費 85,300千円
事業内容 修繕設計、橋梁修繕工
R7年度 修繕設計

市道橋PCB廃棄物処理事業 14,500千円
事業期間 R7年度～R8年度
総事業費 559,200千円
対 象 橋梁9橋
R7年度 当初6橋（塗替え塗装1橋、測量設計5橋）
追加3橋（測量設計）

【土木課】

6 政策「快適」

⑤ 田辺市営住宅長寿命化計画に基づく市営住宅営繕事業 87,200千円

川合2団地 R7年度	H5年中層耐火3階建て 屋上外壁改修工事	全1棟12戸
大川上団地 R7年度	H6年木造平家建て 外壁改修工事（1棟2戸）	全2棟4戸
鮎川向越団地 R7年度	H11年中層耐火4階建て 屋上外壁改修工事	全1棟20戸

【建築課】

⑥ 扇ヶ浜団地建替事業 20,000千円

老朽化が著しく、更新時期を迎えている扇ヶ浜団地について、移転による建替えを行う

事業期間	R7年度～R12年度
総事業費	1,420,000千円
建築場所	宝来町
構造	鉄筋コンクリート造6階建て
事業内容	建築設計、新築工事、解体設計、解体工事、工損調査
R7年度	建築設計

【建築課】

7 「計画推進」

① 本庁舎デジタルサイネージ・案内板整備事業 1,880千円

書かない窓口体制の整備に併せ、来庁者への案内機能の充実を図るため、本庁舎内のデジタルサイネージ及び案内板を整備する

【総務課】

② ホームページリニューアル事業 10,350千円

市民サービスの向上を図るため、誰もが利用しやすく、速やかに情報を取得できるようホームページのリニューアルを行う

【企画広報課】

③ LINE市公式アカウントリニューアル事業 682千円

LINE市公式アカウントについて、市民が使いやすく、見やすくするとともに、オンライン申請サービスの窓口として活用できるよう、リニューアルを行う

【企画広報課】

④ 書かない窓口体制の整備 31,484千円

来庁者の利便性向上及び職員の業務効率化を図るため、書かない窓口体制を整備する

整備内容 窓口支援システムの導入、タブレット型パソコン、個人番号カード読取機等の購入

【情報政策課】

⑤ ノーコードツールの導入 1,188千円

職員の業務効率化を図るため、簡単な操作で職員自身が業務システムを開発できるノーコードツールを導入する

【情報政策課】

⑥ 電子請求プラットフォームの整備 9,825千円

事業者の利便性向上及び職員の業務効率化を図るため、事業者からの請求書を電子化するプラットフォームを整備する

【情報政策課】

田辺市20周年記念事業

① アウト オブ キッザニア in たなべの開催 8,000千円

子供たちが、気軽に楽しみながら地域の仕事や社会について学ぶことができる機会を創出するため、市内事業者等の職業体験ができるイベントを開催する

日 程 R 8 年 1 月 頃
場 所 市内ホテル特設会場ほか
職業体験 25業種程度
参 加 費 1 体験当たり500円

【たなべ営業室】

② ふるさと納税「田辺市20周年記念」返礼品 (ゼロ予算)

田辺市20周年オリジナル返礼品を提供することで、本市の魅力を発信する

【たなべ営業室】

③ 味光路バルイベントの開催 2,000千円

田辺市20周年記念事業の一環として、観光誘致や地域内の消費喚起を図るため、街バルイベントを開催する

日 程 R 7 年 10 月 30 日 (予定)
場 所 味光路周辺
その他 参加店舗及びイベント本部会場において、梅酒に関連したイベントを実施

【商工振興課】

④ 観光PRポスター刷新事業 1,800千円

本市の豊かな観光資源を生かした効果的な観光プロモーションを実施するため、観光PRポスターを刷新する

種 類 12種類 (日本語版6種類・英語版6種類)

【観光振興課】

田辺市20周年記念事業

⑤ 20歳になったら親子で「梅酒で乾杯！」事業 500千円

「梅酒で乾杯条例」の更なる周知を図るとともに、梅酒・梅製品等の消費拡大及び普及を図るため、梅酒づくり体験イベントを開催する

日 程 R 7年秋頃（1日間）
場 所 本庁舎1階多目的ホール
参加費 無料

【観光振興課】

⑥ 田辺花火大会イベント補助金 615千円

田辺花火大会の開催にあわせて実施する花火に関するイベントに対して補助を行う

事業主体 田辺観光協会
事業内容 ハナビリウムの実施
日 程 R 7年10月4日
場 所 田辺市立武道館
参 加 費 無料

【観光振興課】

⑦ モザイクアートボード作成事業 522千円

田辺市20周年を広くPRするため、新庄総合公園に花苗によるモザイクアートボードを設置する

日 程 R 8年3月上旬

【管理課】

⑧ SOMPOボールゲームフェスタの開催 327千円

子供たちが、運動、ボールゲーム等を通じて、スポーツの楽しさや魅力を体験するイベントを開催する

日 程 R 7年11月3日
場 所 田辺スポーツパーク体育館
参加費 無料

【スポーツ振興課】

田辺市20周年記念事業

⑨ アクロバティックフェスティバルの開催 1,770千円

ストリートワークアウトとダブルダッチのトップアスリートによる技の披露や体験を行うイベントを開催する

日 程 R 7年11月23日
場 所 田辺スポーツパーク体育館
参加費 無料

【スポーツ振興課】

⑩ 市民ウォークの開催 1,500千円

地域の魅力を再発見するとともに、市民同士の交流を図るため、各地区の史跡等を巡る市民ウォークを開催する

田辺地区 R 7年10月12日
龍神地区 R 7年11月30日
中辺路地区 R 7年11月30日
大塔地区 R 7年10月19日
本宮地区 R 7年10月18日

【スポーツ振興課】

⑪ 公開生放送「NHKのだ自慢」 1,300千円

田辺市の一体感醸成を図るため、NHK和歌山と共催で、市民参加番組を実施する

日 程 R 7年9月21日
場 所 紀南文化会館
参加費 無料

【文化振興課】

梅降雹被害対策

① 梅降雹被害対策出荷促進事業支援金 158,000千円

降雹により被害を受けた梅農家の収穫意欲の高揚及び梅の流通促進を図るため、梅の出荷に対して支援する

対 象 者 市内に住所を有する、梅の雹被害を受けた農業者
支援対象 R 7年5月1日～R 7年7月31日の間に出荷した生梅
R 7年8月1日～R 8年2月28日の間に出荷した梅干し
支援単価 生梅 1 kg当たり10円
梅干し 10kg当たり200円

【農業振興課】

② 農業経営収入保険加入緊急対策事業補助金 25,200千円

農業経営の持続性向上を図るため、収入保険の加入に対して補助する

対 象 者 市内に住所を有する、梅の雹被害を受けた農業者
対象期間 R 7年度～R 9年度
補助対象 農業経営収入保険の保険料掛金のうち掛け捨て分
補助率等 1/3以内（上限 年36千円）

【農業振興課】

令和 7 年 度 各 種 会 計 予 算

（ 単位 千円 ）

区 分		令和 7 年度			令和 6 年度	比 較	増減率
		補正前	6 月補正	計 (A)	(B)	(A－B)	(%)
一 般 会 計		48,494,412	1,189,374	49,683,786	44,453,000	5,230,786	11.8
特 別 会 計	国民健康保険事業	8,947,629	2,900	8,950,529	8,734,624	215,905	2.5
	（ 事業勘定 ）	8,922,526	2,900	8,925,426	8,709,624	215,802	2.5
	（ 直営診療施設勘定 ）	25,103	0	25,103	25,000	103	0.4
	後期高齢者医療	2,325,648	0	2,325,648	2,273,574	52,074	2.3
	介護保険	9,786,000	0	9,786,000	9,727,198	58,802	0.6
	分譲宅地造成事業	700	0	700	700	0	0.0
	診療所事業	336,860	0	336,860	346,899	-10,039	-2.9
	駐車場事業	275,598	0	275,598	14,826	260,772	1,758.9
	木材加工事業	386,000	0	386,000	317,327	68,673	21.6
	四村川財産区	42,312	0	42,312	43,495	-1,183	-2.7
	小 計	22,100,747	2,900	22,103,647	21,458,643	645,004	3.0
公 営 企 業 会 計	水道事業	6,108,267	0	6,108,267	3,379,948	2,728,319	80.7
	下水道事業	747,265	0	747,265	770,654	-23,389	-3.0
	小 計	6,855,532	0	6,855,532	4,150,602	2,704,930	65.2
合 計		77,450,691	1,192,274	78,642,965	70,062,245	8,580,720	12.2

※補正前の金額は、議案提出日までの補正予算及び専決予算を含む。

令和7年度一般会計予算

歳 入

(単位 千円、%)

区 分	令和7年度				令和6年度		比 較	
	金 額			構成比	金 額 (B)	構成比	金 額 (A-B)	増減率
	補正前	6月補正	計 (A)					
1. 市税	8,278,486	0	8,278,486	16.7	7,937,645	17.9	340,841	4.3
2. 地方譲与税	790,586	0	790,586	1.6	745,653	1.7	44,933	6.0
3. 利子割交付金	7,300	0	7,300	0.0	3,300	0.0	4,000	121.2
4. 配当割交付金	76,100	0	76,100	0.2	68,100	0.2	8,000	11.7
5. 株式等譲渡所得割交付金	102,800	0	102,800	0.2	91,700	0.2	11,100	12.1
6. 法人事業税交付金	127,229	0	127,229	0.3	120,839	0.3	6,390	5.3
7. 地方消費税交付金	1,798,100	0	1,798,100	3.6	1,678,100	3.8	120,000	7.2
8. 環境性能割交付金	59,100	0	59,100	0.1	50,494	0.1	8,606	17.0
9. 地方特例交付金	48,000	0	48,000	0.1	310,600	0.7	-262,600	-84.5
10. 地方交付税	15,800,000	0	15,800,000	31.8	15,400,000	34.6	400,000	2.6
11. 交通安全対策特別交付金	8,000	0	8,000	0.0	10,000	0.0	-2,000	-20.0
12. 分担金及び負担金	151,579	280	151,859	0.3	144,880	0.3	6,979	4.8
13. 使用料及び手数料	657,974	0	657,974	1.3	677,854	1.5	-19,880	-2.9
14. 国庫支出金	6,067,586	445,648	6,513,234	13.1	6,322,536	14.2	190,698	3.0
15. 県支出金	4,256,654	13,490	4,270,144	8.6	3,611,906	8.1	658,238	18.2
16. 財産収入	149,031	0	149,031	0.3	122,619	0.3	26,412	21.5
17. 寄付金	345,350	3,500	348,850	0.7	259,100	0.6	89,750	34.6
18. 繰入金	888,269	4,528	892,797	1.8	1,754,516	3.9	-861,719	-49.1
19. 繰越金	1,721	472,903	474,624	0.9	1	0.0	474,623	47,462,300.0
20. 諸収入	2,895,247	20,325	2,915,572	5.9	2,066,957	4.7	848,615	41.1
21. 市債	5,985,300	228,700	6,214,000	12.5	3,076,200	6.9	3,137,800	102.0
歳 入 合 計	48,494,412	1,189,374	49,683,786	100.0	44,453,000	100.0	5,230,786	11.8

※補正前の金額は、議案提出日までの補正予算及び専決予算を含む。

自 主 財 源	13,367,657	501,536	13,869,193	27.9	12,963,572	29.2
依 存 財 源	35,126,755	687,838	35,814,593	72.1	31,489,428	70.8

歳 出

(単位 千円、%)

区 分	令和 7 年度				令和 6 年度		比 較	
	金 額			構成比	金 額 (B)	構成比	金 額 (A-B)	増減率
	補正前	6 月補正	計 (A)					
1. 議会費	242,334	0	242,334	0.5	222,037	0.5	20,297	9.1
2. 総務費	6,566,727	213,440	6,780,167	13.6	7,243,947	16.3	-463,780	-6.4
3. 民生費	11,758,814	344,430	12,103,244	24.3	11,728,634	26.4	374,610	3.2
4. 衛生費	3,935,449	73,577	4,009,026	8.1	3,880,656	8.7	128,370	3.3
5. 労働費	4,470	0	4,470	0.0	4,470	0.0	0	0.0
6. 農林水産業費	3,617,937	179,516	3,797,453	7.6	2,121,827	4.8	1,675,626	79.0
7. 商工費	912,628	39,300	951,928	1.9	815,253	1.8	136,675	16.8
8. 土木費	2,788,352	286,420	3,074,772	6.2	2,418,557	5.4	656,215	27.1
9. 消防費	4,345,989	13,500	4,359,489	8.8	1,898,108	4.3	2,461,381	129.7
10. 教育費	4,255,693	3,191	4,258,884	8.6	4,337,598	9.8	-78,714	-1.8
11. 災害復旧費	648,300	33,100	681,400	1.4	217,230	0.5	464,170	213.7
12. 公債費	4,881,650	0	4,881,650	9.8	4,985,584	11.2	-103,934	-2.1
13. 諸支出金	4,506,069	2,900	4,508,969	9.1	4,549,099	10.2	-40,130	-0.9
14. 予備費	30,000	0	30,000	0.1	30,000	0.1	0	0.0
歳 出 合 計	48,494,412	1,189,374	49,683,786	100.0	44,453,000	100.0	5,230,786	11.8

※補正前の金額は、議案提出日までの補正予算及び専決予算を含む。

歳 出（性 質 別）

（ 単位 千円、％ ）

区 分		令和 7 年度				令和 6 年度(B)		比較（A－B）	増減率
		金 額			構成比	金 額	構成比	金 額	（％）
		補正前	6 月補正	計（A）					
消費的経費	人 件 費（イ）	8,996,572	0	8,996,572	18.1	8,440,640	19.0	555,932	6.6
	物 件 費	7,068,332	307,201	7,375,533	14.8	6,929,254	15.6	446,279	6.4
	維 持 補 修 費	848,468	8,500	856,968	1.7	830,244	1.9	26,724	3.2
	扶 助 費	9,272,665	296,600	9,569,265	19.3	9,389,243	21.1	180,022	1.9
	補 助 費 等	3,825,484	215,390	4,040,874	8.1	3,875,777	8.7	165,097	4.3
	計	30,011,521	827,691	30,839,212	62.0	29,465,158	66.3	1,374,054	4.7
投資的経費	普 通 建 設 事 業 費	7,973,251	392,158	8,365,409	16.8	4,824,312	10.8	3,541,097	73.4
	補 助	1,221,620	112,821	1,334,441	2.7	1,806,999	4.0	-472,558	-26.2
	単 独	6,751,631	279,337	7,030,968	14.1	3,017,313	6.8	4,013,655	133.0
	災 害 復 旧 事 業 費	648,300	33,100	681,400	1.4	217,230	0.5	464,170	213.7
	計	8,621,551	425,258	9,046,809	18.2	5,041,542	11.3	4,005,267	79.4
その他の	公 債 費	4,881,645	0	4,881,645	9.8	4,985,579	11.2	-103,934	-2.1
	投資及び出資金貸付金	775,840	0	775,840	1.6	877,280	2.0	-101,440	-11.6
	積 立 金	258,087	-66,475	191,612	0.4	119,056	0.3	72,556	60.9
	繰 出 金	3,915,768	2,900	3,918,668	7.9	3,934,385	8.8	-15,717	-0.4
	予 備 費	30,000	0	30,000	0.1	30,000	0.1	0	0.0
	計	9,861,340	-63,575	9,797,765	19.8	9,946,300	22.4	-148,535	-1.5
合 計		48,494,412	1,189,374	49,683,786	100.0	44,453,000	100.0	5,230,786	11.8
投資的経費における人件費（ロ）		86,700	0	86,700	0.2	80,913	0.2	5,787	7.2
人 件 費（イ＋ロ）		9,083,272	0	9,083,272	18.3	8,521,553	19.2	561,719	6.6

※補正前の金額は、議案提出日までの補正予算及び専決予算を含む。